令和　　年　　月　　日作成

論文名：

『環境共生』原稿の書式　チェックリスト

タイトル・著者名・所属

☐タイトル欄の余白は，上45㎜，左右28㎜，下25㎜とする．

☐タイトルは，ゴシック体・16ポイント・中央揃えとする．

☐タイトル上部に45㎜の余白を確保し，下部には10㎜の空白行を確保する．

☐著者名は，所属，氏名の順に記述して末尾が右揃えになるようにする．

☐所属はMS明朝体・12ポイント，氏名はMS明朝体・12ポイントとする．

☐英文タイトルは，Times New Roman体・12ポイント・中央揃えとする．

☐英文タイトル下部には10㎜の空白行を確保する．

☐英文著者名は，名・姓，所属の順に記述する．

☐名・姓は，Times New Roman体・12ポイント・中央揃えとする．

☐所属は，Times New Roman体・12ポイント・中央揃えとする．

☐英文著者名下部には10㎜の空白行を確保する．

アブストラクト

☐英文アブストラクトは，「Abstract:」をTimes New Roman体・10ポイント・左揃え・太字で書き，改行する．

☐アブストラクト本体はTimes New Roman体・10ポイント・左揃えとする．

☐アブストラクトは300語以内とする．なお，本文英文の場合は日本語400字以内とする．

キーワード

☐キーワードは，初めに「Keywords:」をTimes New Roman体・10ポイント・左揃え・太字で書く．

☐その直後から，キーワードをTimes New Roman体・10ポイント・左揃え・イタリックで書く．

☐キーワード下部には10㎜の空白行を確保する．キーワードは5つ以内とする．

タイトル・著者名・所属・アブストラクト・キーワード

☐行間，空白等については，『環境共生』原稿作成例の書式に従っている．

本文（１ページ目）

☐1ページ目では，キーワーズに続いて，セクション区切りを挿入する．

☐その後，ページ設定を2段組にし，文字数を片段24文字・40行とし，段間の余白は10㎜とする．

☐余白は左右18㎜，下25㎜，（2ページ目以降は上33㎜）とする．

☐著者連絡先は漢字・平仮名は明朝体・9ポイント，英数字はTimes New Roman体・9ポイントとし，氏名，所在地，所属，メールアドレスの順に記入する．

☐各章の見出しはゴシック体・10.5ポイント・左揃えとする．

☐第1章の上部には改行は不要だが，下部には1行の空白行を確保する．

☐第2章以降は上下に1行の空白行を確保する．

☐本文は明朝体・10ポイントとし，句読点は「，」と「．」を使用する．

☐章の見出しは，「１．はじめに」のように，全角・ゴシック体・10.5ポイントとする．

☐章の見出しの上下は1行ずつ空白をあける．

☐セクションの見出しは「２－１　タイトル欄」のように，全角・ゴシック体・10.5ポイントとする．

☐セクションの見出しは上のみ1行の空白をあける．

☐セクションの数字の後ろには全角で1マス空白をあける．

本文の書式（2ページ目以降）

☐2ページ目以降は，余白を上33㎜，下25㎜，左右18㎜とする．

☐ページ設定は1ページ目後半と同様に2段組とし，文字数を片段24文字・40行とし，段と段の間隔は10㎜とする．

図表

☐表は，横幅の広くない場合は表1のように，横幅の広い場合は表2のように配置する．

☐表タイトルのフォントは，ゴシック体・10ポイントとする．

☐番号は，表1，表2，表3のように本文登場順に通し番号とし，原則として本文中で最初に言及したページに配置する．

☐また，表はマージン（余白）からハミ出さないように留意する．

☐図は，図1のように配置し，タイトルのフォントは，ゴシック体・10ポイントとし，タイトルは下部に付ける．

☐大きな図を配置するときは，表2の配置方法に準拠し，タイトルは図の下部に付ける．

☐図はマージン（余白）からハミ出さないように注意する．

☐図・表ともに1ページに複数を貼り付ける場合は，なるべくページの右上に登場順に並べて配置する．

数式

☐複雑な数式は，Microsoft数式3.0などの各種の数式作成ツールを用いて作成することを原則とする．

☐数式は原則中央揃えに配置し，式番号が右端になるよう式と式番号との間にタブを入れる．

☐式番号は1，2，3，…と通し番号にし，フォントはTimes New Roman・10ポイントとする．

補注

☐補注は本論文末尾の引用文献の上に付ける(補1)．

☐補注の見出しは左揃え・ゴシック体・9ポイントとし，内容は左揃え・明朝体（日本語）・Times New Roman（英数字）・9ポイントとする．

引用文献

☐引用文献は補注の下に付ける．

☐引用文献の見出しは中央揃え・ゴシック体・9ポイントとし，内容は左揃え・明朝体（日本語）・Times New Roman（英数字）・9ポイントとする．

☐補注と引用文献の上には1行の空白を入れる．

☐引用文献の番号の順番が，本文で引用された順番になっている．

☐引用文献の書式が，『環境共生』原稿作成例で示された書式となっている．

その他

☐謝辞や付録の見出しはセンタリング・ゴシック体・9ポイントとし，内容は左揃え・明朝体（日本語）・Times New Roman（英数字）・9ポイントとする．付録に図表がある場合は，本文の図表の書式に準じる．

☐謝辞は引用文献のあとに位置づけている．

☐最終ページに著者連絡先1名を記入する．

☐最終ページに学術・編集委員会により受付日，採択日が記入される．